

淀川ゲートウェイ完成式典を開催しました

- 昨年3月に運用開始していた淀川ゲートウェイが完成し、3月14日に淀川ゲートウェイ完成式典を開催しました
- 遠隔操作が可能となり、申請期間の短縮など、これまで以上に淀川ゲートウェイが利用しやすくなります
- 今後、災害時や公共工事に活用する他、観光利用の面でも淀川ゲートウェイを活用したインフラツアーを実施するなど、淀川舟運を本格化させます

■日 時：令和8年3月14日（土） 10:30～11:45

■会 場：淀川大堰付近 大阪市都島区毛馬地先

■主 催：国土交通省 近畿地方整備局、大阪府

■出席者：＜招待＞ 国会議員、大阪府議会議員、大阪市会議員、沿川自治体関係者、地元関係者、
施工業者、経済界、舟運事業者

＜主催＞ 齋藤近畿地方整備局長、吉村大阪府知事

出席者総数：約200名

■次 第：式辞、主催者挨拶、来賓祝辞、来賓紹介、祝電披露、事業報告、記念演奏、テープカット



【問合せ先】
国土交通省 近畿地方整備局
淀川河川事務所 流域治水課
TEL：072-843-2861



齋藤近畿地方整備局長

災害時や公共工事の他、インフラツアーを実施するなど淀川ゲートウェイを積極的に活用していく。



吉村大阪府知事

舟運の発展が大阪の発展につながる。今後、引き続き水都大阪の魅力を高めるまちづくりを行っていく。



横山大阪市長

水の都としての賑わいを作っていくと共に、災害に強いまちづくりを沿川自治体と共に力強く進めていきたい。



井上議員

完成により大阪港から京都まで船が繋がる。災害時も含めて舟運を利用することによる大阪の更なる発展に期待。



中山議員

過去の歴史からも土木が経済の繁栄を作ってきた。災害時も国、府、市が連携すれば多くの物流が可能となる。



國重議員

ベイエリアから京都まで船を繋げるために、これまで地元の議員として進めてきた。本日の完成を嬉しく思う。



美延議員

ここで生まれ育ってきており、完成が待ち遠しかった。淀川大川も含めこれからの大阪の発展が楽しみ。



中司議員

淀川舟運の復活は大きな悲願であった。防災面に限らず各機関が淀川ゲートウェイを有効に活用してもらいたい。



奥下議員

水路を有効活用することで交通渋滞の解消が期待される。そのためには民間企業の協力が必要不可欠。



東議員

昔から舟運に興味があった。淀川もバリのセーナ川に負けない賑やかさが生まれることを期待している。



石川議員

先日、東日本大震災から15年経った。淀川ゲートウェイが災害時に活躍することを願っている。



杉議員

淀川ゲートウェイは観光の重要な拠点となり、防災面でも重要な役割を担っている。大阪の更なる発展に期待。



岡崎議員

淀川ゲートウェイが防災面や観光面で有効に利用されることを嬉しく思う。



佐々木議員

淀川ゲートウェイは防災関係や大阪IRの開業に大きな役割を担っている。これからも国政に尽力していく。



宮出議員

舟運は日本の歴史と文化を支えた大事な交通手段であり、復活を嬉しく思う。今後も大阪の発展に尽力していく。